

「令和5年度第1回 運営推進会議」議事録(地域密着型通所介護)

1. 開催状況

事業所名	ふくろうデイ		
所在地	〒170-0011 豊島区池袋本町1-25-7 馬場ビル1階		
開催日時	令和 5 年 9 月 20 日 水曜日 17:45 ~ 18:45		
担当者	一谷 結衣	連絡先	03-5992-3667
出席者内訳	利用者	0 名	()
	利用者家族	1 名	(娘様)
	民生委員	0 名	()
	地域代表	2 名	(町会、ボランティア)
	知見者	1 名	(ケアマネージャー)
	豊島区職員	1 名	(豊島区保健福祉部 介護保険課)
	地域包括支援センター	0 名	(欠席)
	介護職員	1 名	()
	その他	6 名	(社協職員・看護師・相談員・役員・管理者)

2. 登録者の状況

登録者数(3月31日現在)	女性	30 名	男性	18 名	計	48 名
---------------	----	------	----	------	---	------

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	1 名	4 名	16 名	13 名	10 名	3 名	1 名

3. 議題及び会議内容

【今回の会議に参加して、印象に残った取り組み・サービス】
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に密着した活動や季節ごとの行事があり楽しく参加させて頂いております。 ・地域やボランティアとのつながりの多さが運営、活動に活かされて良い取り組みとなっていると感じました。難しい状況もありますが、是非継続してください。 ・ゼリーは甘さも丁度良かったです。 ・ケアマネ様より紹介を頂き、今回の会議に参加でき直接お話を聞かせて頂き良い報告を伺えました。 ・利用者さんの為に多くのレクリエーションがあっただけ驚きました。 ・スタッフの皆様が頑張っている様子が良く分かりました。ありがとうございます。 ・コロナが心配な中でもボランティアさんに積極的に声掛けされイベントやレクリエーションを考えて下さり感謝です。 ・進行がスムーズで説明も大変わかりやすかったです。 ・保育園との交流、昼食への注力

4. 運営状況報告(報告:管理者/吉崎)

<p>地域の皆様、ご利用者様、ご家族様に支えられ事業を継続できております。しかし、コロナの影響も継続していることや、体調不良による自宅療養・入院、ご家族様の入院等でショートステイに行く方などお休みも多い状況。今年はまだ80%以上の稼働率の月がなく、厳しい運営状況となっております。今後も地域の中で、ご本人様、ご家族様、また地域の各支援事業所や、ボランティア様など地域住民の皆様のお力を借りながら、何とか運営を続けていきたいと考えております。現在はイベント等を毎月考案し稼働率の向上を図っています。</p>
--

◆前回の運営推進会議で上がった【ふくろうデイに望む活動】

「利用者様が楽しく過ごす事ができる」

→現在レクの更なる向上の為に、現在職員1人1人が個々に目標を設定しレクに当たっている。その甲斐もあり、ご利用者様にはレクの満足度で概ね良いとの評価を頂いている。今後もレクリエーションの質・満足度の向上を目指します。

「家では嫌がってやらない事をデイで行ってほしい」

→歯磨き、髭剃り、運動等、普段自宅で過ごしている時に行えていない事をデイではなるべく実施している。

「地域交流、多彩なレクリエーションやイベント、外出活動の継続」

→6月には寿司外食を同じ曜日で2週に分けてご利用様が満遍なく参加できるように計画を立てて実施。皆様満足して頂きました。また、地域交流拠点のイベントとして末廣太鼓様の演奏イベント、舞踊団のバリアージ様、豊昭学園(高校生)の学生様の社会学習、みのり保育園、アスク保育園の園児様等の様々な方たちがいらして頂き、地域交流や多世代間交流を実施できております。

「個別対応とコミュニケーションの充実」

→新たな取り組みとして4月より夕方の空き時間でカラオケを実施しております。肺活量、滑舌や口腔機能の向上、歌詞・リズム・メロディーを思い出しながら歌う事で海馬の活性化を図る等様々な狙いの下実施をしております。また、音楽系が得意ではないご利用者様には書道や硬筆、箸置き作成等、好みやご本人様の意欲を引き出せるようなものを個々に準備し行っております。今後も個々に合わせた活動を行ってまいります。

「感染収束後の稼働率向上について」

→パンフレット配布や空き状況を各ケアマネ様にFAXを届ける等を行っております。月毎のイベントスケジュールを早めに作成し、イベントや興味のある活動へ参加希望のご利用者様には、ご家族様やケアマネ様と相談しご利用できる様調整しております。イベントの振り返りを月末のミーティングで全体報告し、次回により良いイベントとするため施設全体で共有しております。

「法制度の理解や研修等の状況について」

→BCP(事業継続計画)の策定は完了しておりますが、実際のシミュレーションはこれから実施していく予定です。ご利用者様、ご家族様の緊急連絡先を収集しております。メールアドレスは持っている方が多い一方、LINEは使用していない方が多く、災害時など、緊急時はショートメッセージとなる可能性が高いです。

※令和6年3月31日 策定期限

①ハラスメント対策 ②高齢者虐待防止委員会 ③感染対策委員会 頑張って進めております。

5. 活動報告(報告:看護師/大塚)

◆季節行事:

3月お花見ドライブ、5月ローズガーデン、6月お寿司外食、7月七夕行事(タヒチアンダンス・七夕クイズなど)、8月納涼祭(縁日昼食、浴衣着付け・盆踊り・スイカ割り大会など)、末廣太鼓演奏会、9月敬老会(舞踊団バリアージ公演)

◆レクリエーション

くまの子読み聞かせ(毎月)、成川先生体操(毎月)、アスク保育園(毎月)、ソーラナ保育園、みのり保育園児訪問(毎年6月)あすなろ会、ウクレレ合唱団鈴懸、立教大学落語研究会、豊昭学園ボランティア部(毎月)、わっつLIVE(ギター)、避難訓練、おやつリハビリ、合唱、カラオケ、音楽療法、書道、誕生日会、脳トレ体操、各種リハビリ体操、公園・お寺散歩、風船パレー、競馬ゲーム、お手玉ポッチャ、箱倒し、季節の創作活動など

◆ふくろう屋食のご紹介(写真)、個別入浴、個別機能訓練について

6. 事故・ヒヤリハット報告(報告:取締役/高島)

事故報告【6ヶ月で5件】

■脳梗塞の発症 1件

お迎え時、体は動くが声掛けや指示に対して反応が鈍いといった普段と違ったご様子あり。来所後は右側の椅子に右足をぶつける、水を口に含むとこぼれる、手を握る指示が通らない等のご様子から、脳梗塞を疑い看護師が観察を十分に行った。

《対応》ご家族とケアマネに連絡を入れ、ご家族の希望で早めにご自宅へお送りをした。その日のうちに検査を受けられ、翌日、脳梗塞と診断され入院。右麻痺と言語障害があるとの報告を受ける。

《今後の対策》職員ミーティングで脳梗塞対応の研修を実施し、脳梗塞を見極めるポイント等を共有した。

(運動障害、言語障害、感覚障害、視覚障害、平衡感覚障害、等)

■送迎車の助手席回転シート移乗時の接触事故 1件

助手席回転シートからの降車時、右膝がダッシュボードに接触する。外傷はなかったが、一瞬痛みがあった。《見直すべき点》回転シートを動かす際に左膝に手を当て落下防止に努めていたが、右膝は確認ができていなかった。車イスが回転シートに引っかかりそうになり、介助者の視線を移した際に接触があった。

《再発防止策》助手席を動かす前に姿勢の確認、助手席を動かしている間はご利用者から目を離さず、車椅子の位置にも注意する。

■車両接触事故 3件

駐車時の電柱との接触、バック時のブロック塀との接触、対向車を避けた際の電柱との接触が挙げられた。

《再発防止策》慣れた場所でも周囲の障害物の確認を怠らず、また見通しの悪い道は添乗者が車から降りて確認と誘導を行う。

ヒヤリハット報告【6ヶ月で11件】

■お帰り時の送迎車への誘導ミス(送迎の変更をした際の共有ができていなかった) 1件

■ご利用者の体調急変・意識喪失 4件 (内一件が緊急搬送)

■連絡ノートの返し間違い 1件

■施設内での転倒・転倒リスク 3件

■外食時、見守りがいない中での立ち上がり 1件

■食事中のむせ込み 1件

《課題と再発防止策》業務の中での確認ミスが原因で発生している報告については、責任者を明確にし、ダブルチェック・トリプルチェックを行う事で未然に防ぐ。

体調急変・意識消失については、同じご利用者が繰り返し起こす事が多く、その都度記録を残し対応方法を共有する。

転倒については、椅子に座れず尻もちをついてしまったケースが一件、車イスのご利用者の移乗時に体勢が崩れよろけてしまったケースが一件、歩行器で移動の際に後ろへ重心が傾き尻もちをついてしまったケースが一件あった。いずれもお怪我はなかった。見守りの強化と介助の工夫、リスク管理が重要。職員と介助方法の検討や、技術向上の研修を継続する。

◎今後もヒヤリハットを習慣化することで、事故防止と安全教育を図っていく。

7. 満足度調査・第三者評価結果の周知(報告:代表取締役/長塚)

令和5年3月に「満足度調査」を、ご利用者様・ご家族様、40名に実施。

「職員の接遇」「介助方法の安全性」「活動内容」「プライバシーの配慮」「送迎の安全性」「食事内容」等、18項目のアンケート調査を行いました。「今、不安や不満に思う事」としての上位は「自分の体調」「家族関係」「経済面」「友人関係」が挙がり、「ふくろうデイの好きな活動」としては「カラオケ」「脳トレ」「散歩」「誕生日会」が挙がりました。

6. 出席者からの評価、要望、意見及び助言

・今のデイに満足しています。これからもよろしくお願いします。

・ホームページが大変よく作られていると感じました。ケアマネさんや利用者、ご家族にも伝わると活動や良い様子が伝わると思います。

・皆様とお話をする時間が無く、残念に思います。

・もう少しコロナが落ち着いたら子供達もボランティア活動に参加させて頂けたらと思います。

・私も利用者だったらふくろうさんに通わせてもらいたいと思っています。このまま楽しいデイサービスさんでいてください。ありがとうございます。

・地域に文字通り密着して下さっているふくろうデイの存在が非常にありがたいです。

7. 要望「この地域にあったら良いなと思うサービス」

・母は身体を動かすことが好きだし、カラオケも好きなのでそのようなサービスが多いと嬉しいです。

・銭湯とは別の介護付きの入浴のみのデイサービス。お風呂だけ入りたいが、他はしたくない方もいるので。

・朝ごはんの食べられる場所

・傾聴ボランティア

8. その他、今後について

この度は運営推進会議にご参加いただき、貴重なご意見を誠にありがとうございました。4年ぶりの対面開催となりましたが、地域の方・行政の方・ご家族の方・関係事業所の方々と顔の見える関係性を持つことに繋がった実感がありました。課題として、参加者が少なかったため今後はより広く、多くの方へお声をかけていく必要を感じました。今回は内容が多くなってしまったため、参加型のワーク等、話し合いの時間を設けていきたいとします。皆様の貴重なご意見・提案を運営に反映していけるよう、職員一同尽力してまいります。

9. 次回開催予定

日時	令和 6年 3月	場所	ふくろうデイ内
----	----------	----	---------